

2016年8月8日

プレスリリース

株式会社SMB C信託銀行

一般社団法人日本ゴールボール協会とサポーター契約を締結

株式会社SMB C信託銀行(代表取締役社長 古川 英俊、以下「SMB C信託銀行」)は、一般社団法人日本ゴールボール協会(代表理事 京近 高典、以下「日本ゴールボール協会」)と、同協会初となるサポーター契約を締結しましたのでお知らせします。

SMB C信託銀行は日本ゴールボール協会が運営する各種大会や体験会への社員ボランティア派遣など、日本ゴールボール協会が行う活動を積極的にサポートすることを通じて、障がい者スポーツの普及、発展に貢献してまいります。

■「ゴールボール」とは

ゴールボールはパラリンピックの正式種目で、アイシェードを着装した選手が鈴の入ったボール(1.25kg)を転がすように投球し、相手ゴールに入れることで得点を競う視覚障がい者のチームで行うスポーツで、障がい者独自の競技です。選手はボールから鳴る鈴の音や相手選手の足音、動く際に生じる床のわずかな振動などを頼りに、攻撃と守備を繰り返し得点を競います。

一般社団法人日本ゴールボール協会ホームページより引用 <http://www.jgba.jp/>



画像提供 一般社団法人日本ゴールボール協会

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>

経営企画部 加藤 TEL 03-4510-4325

広報室 松本 TEL 03-4510-4407